



福小だより

【目指す子ども像】

自分を大切にする子
いろいろな考えがあることを認める子
自分で決めることができる子
決めたことをやりとげる子

学校教育目標「自分や他者を理解し受け入れ、相互協力しながら、問題を建設的に解決できる力の育成」

しなやかに生きる力を育てる ～心の筋肉「レジリエンス」～

校長 平石 仁恵

朝晩の冷え込みに秋の深まりを感じる季節となりました。学校では、学習発表会に向けた練習、5年生の宿泊研修の準備など、子どもたちがそれぞれの目標に向かって一生懸命に取り組んでいます。こうした行事への挑戦や日々の生活の中で、子どもたちはたくさんの「小さな壁」や「しんどさ」に直面します。

- ・マラソンで途中で苦しくなったけれど、最後まで走りきった。
- ・学習発表会の練習で、思うようにできなくて悔しい思いをした。
- ・日常の中で、友達とうまく意見が合わなかった。

こうした「思い通りにいかないこと」に出会ったとき、とても大切になるのが「**レジリエンス（心の回復力・折れない心）**」です。レジリエンスとは、ストレスや困難な壁にぶつかったときに、ポキッと折れてしまうのではなく、竹のようにしなやかに「しななって元に戻る」力のことです。



学校では、単に「上手に発表できた」「速く走れた」という結果だけを見ているわけではありません。「しんどいけれど、あともう少しがんばってみよう」「失敗したけれど、次はどうすればいいかな？」と前を向く、試行錯誤のプロセスこそが、子どもたちの「心の筋肉（レジリエンス）」を鍛える貴重な機会と捉え、こうした経験の積み重ねを通して、子どもたちの確かな自信へとつなげていこうとしています。それが、今年度の学校経営の重点の1つである発達支持的生徒指導の充実です。発達支持的生徒指導とは、トラブルの有無に関わらず、全ての子ども達が日々安心して過ごし、それぞれの良いところや可能性を「支持（応援、サポート）」していく関わり方のことです。具体的には、

- ・授業や行事の中で、「自分で決めて、やりきった！」という達成感をもたせること
- ・一人ひとりが「ここにいていいんだ」と思える安心感（自己肯定感）を育てること

などです。

この様に、日頃から「心のエネルギー」を十分に蓄えておくことで、子ども達は困難にぶつかった時にも、自分の力でしなやかに立ち直る力を発揮できるようになると考えています。だからこそ、行事や日常のプロセス（過程）こそが宝物だと思っています。

さて、家庭には、レジリエンスを育てる土台、「安全基地」としての役割があります。行事に向けて心も体もがんばっているこの時期、ぜひ以下のポイントを意識しながら、子ども達に接していただけたらと思います。



◇ 結果だけでなく「プロセス（努力）」を褒める

「順位」や「出来栄え」だけでなく、「毎日コツコツ走って体力がついたね」「一生懸命に練習している姿が素敵だよ」と、行動そのものを認めてあげてください。

◇ 失敗や弱音を吐いたときは、まず感情を受け止める

「疲れた」「悔しかった」とこぼしたときは、まずは「がんばっている証拠だね」「その気持ち、分かるよ」と共感し、心が落ち着くのを待ってあげてください。

◇ 完璧でなくても大丈夫だと伝える

誰でも失敗や波はあります。「間違えても大丈夫」「最後までやりきることが素晴らしいんだよ」というメッセージが、子どもの折れない心を育てます。



子どもたちが失敗やしんどさを恐れず、自分の力でしなやかに立ち上がっていけるよう、学校と家庭で温かく見守り、励ましていきましょう。

マラソン大会が行われました

9月18日(金)にマラソン大会を行いました。1・2年生は1km、4年生は1.5km、5・6年生は2kmを走りました。3年生は学年閉鎖のため延期となりましたが、別日にグラウンドで実施します。距離は4年生と同じ1.5kmです。

当日は、友達や先生、保護者の皆様からの温かい声援を受けながら、どの子も最後まであきらめず、自分の力を精いっぱい出し切って走りました。苦しくても懸命に走る姿や、友達を応援する姿から、子どもたちの頑張りや成長が感じられました。

これまでの練習や当日の体調管理など、ご家庭でのご協力にも心より感謝申し上げます。当日は、ボランティアの方も沿道に立って子どもたちを見守って下さいました。子どもたちにとって、努力することの大切さを実感できる大会となったのではないのでしょうか。



日課変更について

11月4日(水)は、福島町の義務教育学校開設に向けた取組の一環として、町内の全教職員が函館市立戸井学園へ視察に伺うことになりました。そのため、その日は全学年2時間授業とし、**10時15分下校**といたします。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

読書活動の充実に向けて

日本教育公務員弘済会より学校図書助成事業として、20万円分の図書が贈呈されました。

購入する本は、1学期に子どもたちが選びました。いただいた本を活用しながら、今後も、読書活動の充実に努めていきます。

児童会役員が贈呈書を受けました



宿泊研修結団式が行われました

9月24日(木)に宿泊研修結団式を行いました。実行委員が司会を務め、5年生の子どもたちと一緒に宿泊研修に参加する先生方から、それぞれ宿泊研修に向けたお話をいただきました。

宿泊研修当日まで、あと1週間ちょっとです。これまでみんなで確認してきた約束や行動を一人一人が実践し、友達と協力しながら、たくさんのことを学んでほしいと思います。普段の学校生活ではできない経験を通して、心も大きく成長できる宿泊研修になることを期待しています。



あゆみ配布日

9月30日(水)で、今年度の前期が終了しました。前期の終了にともない、通知表「あゆみ」を配布しました。前期の評価は、「学習のようす」「おこないのようす」「特別活動の記録」「出欠(4~9月)」について記載しています。

「あゆみ」を手にとると、つい○の数に目が向きますが、ぜひ、お子さんが前期の学校生活で頑張ったことや、できるようになったこと、成長したことにも目を向けていただきたいと思います。ご家庭でお子さんの頑張りを一緒に振り返り、後期も頑張ろうという気持ちにつながる機会としていただければと思います。

なお、「あゆみ」は返却の必要がありません。ご家庭で大切に保管してください。



【10月行事予定】

日	曜日	主な行事	日	曜日	主な行事
1	木	全校集会(任命式)・クミアイ化学(5年生)	16	金	週末読書
2	金	発育測定(全学年)・委員会①	20	火	パイプイス設置(昼5・6年生)
5	月	5年生5時間授業(~7日まで)	21	水	水曜日課・学習発表会総練習・第2回学校運営協議会
6	火	移動図書・学級文庫交換	22	木	学習発表会前日準備
7	水	水曜日課	23	金	学習発表会・児童片付け(5時間目)
8	木	宿泊研修(5年生・1日目)	25	日	南北海道駅伝競走大会
9	金	宿泊研修(5年生・2日目)	26	月	教育相談週間(中昼休み~11月2日まで)
13	火	スクールカウンセラー来校	28	水	水曜日課
14	水	水曜日課	30	金	委員会②

